

著 書

1. The Electromyography Research for Physical Therapy and Acupuncture -理学療法・鍼灸治療における筋電図研究のすべて- (共著), アイペック, 2007.
2. Physical Therapy for Parkinson Disease -パーキンソン病と理学療法- (共著), アイペック, 2008.
3. The Real Physical Therapy -理学療法の現場から- (共著), アイペック, 2010.
4. 神経疾患の評価と理学療法 第4刷改訂版 (監修), アイペック, 2015.
5. 臨床理学療法評価法 -臨床で即役に立つ理学療法評価法のすべて- 第2版 (共著), アイペック, 2015.
6. The Center of the Body -体幹機能の謎を探る- 第6版 (共著), アイペック, 2015.
7. 脳血管障害片麻痺に対する理学療法評価 改訂第2版 (共著), 神陵文庫, 2017.
8. Physical Therapy for Shoulder Disorders -肩関節疾患と理学療法- 第2版 (共著), アイペック, 2017.
9. 体幹と骨盤の評価と運動療法 (編集・共著), 運動と医学の出版社, 2018.
10. 神経障害理学療法学I -脳血管障害、頭部外傷、脊髄損傷- (共著), メジカルビュー社, 2019.
11. Self Training Based on Motion Analysis -動作分析から考える自主トレーニング- (共著), 編集工房ソシエタス, 2019.
12. 脳卒中運動学 (編集・共著), 運動と医学の出版社, 2021.
13. 運動学・神経学エビデンスと結ぶ脳卒中理学療法 (共著), 中外医学社, 2022.
14. The 学ぶシリーズ 理学療法評価を学ぶ-トップダウン評価の真髄に迫る- (編集・共著), 編集工房ソシエタス, 2022.
15. The 学ぶシリーズ 神経疾患を学ぶ-評価から理学療法の実践まで- (編集・共著), 編集工房ソシエタス, 2022.
16. The 学ぶシリーズ 肩を学ぶ-評価から理学療法の実践まで- (共著), 編集工房ソシエタス, 2023.
17. Physical Therapy from Case Reports -症例から学ぶ理学療法- (共著), 編集工房ソシエタス, 2023.
18. The 学ぶシリーズ 体幹を学ぶ-評価から理学療法の実践まで- (編集・共著), 編集工房ソシエタス, 2024.

論 文

1. 大沼俊博・他: 下肢伸展挙上動作が腹筋群の筋積分値に与える影響 -股関節外転角度の変化による検討-. 京都理学療法士会会誌 29: 48-51, 2000.
2. 大沼俊博・他: 上腕骨顆上骨折後患者における筋電図評価と運動療法効果の検討. 関西理学 1: 53-58, 2001.

3. 大沼俊博・他: 脳卒中片麻痺症患者の麻痺側上肢に対する理学療法 ―麻痺側上肢挙上保持評価に着目して―. 関西理学 2: 103-107, 2002.
4. 大沼俊博・他: 股関節外転位下肢伸展挙上保持における骨盤の働きと腹筋群の筋積分値との関係 ―非挙上側下肢屈曲位での検討―. 関西理学 3: 101-104, 2003.
5. 大沼俊博・他: 頸肩腕症候群に対するマッサージ治療. マニピュレーション 20: 8-14, 2005.
6. 大沼俊博・他: 深部感覚障害を有する患者への理学療法評価と理学療法の考え方. 関西理学 6: 39-42, 2006.
7. 大沼俊博・他: 感覚検査における臨床的観点からのひと工夫. 関西理学 12: 15-23, 2012.
8. 大沼俊博・他: 体幹研究と理学療法. 関西理学 13: 11-22, 2013.
9. 大沼俊博・他: 立位時の体重側方移動と腹斜筋硬度の関係. 生体応用計測 4: 49-53, 2013.
10. 大沼俊博・他: 立位での踵部および前足部荷重における腹斜筋群、多裂筋の筋活動について. ボバースジャーナル 37: 2-5, 2014.
11. 大沼俊博・他: 立位時の体重側方移動が腰背筋の筋機能に与える影響 ―組織硬度計を用いた検討―. 生体応用計測 5: 63-67, 2014.
12. 大沼俊博・他: 背臥位と直立位の肢位変化が内腹斜筋横方向線維の硬度に与える影響 ―組織硬度計を用いた検討―. 関西理学 15: 53-56, 2015.
13. 大沼俊博・他: 上肢挙上の運動学的解釈. Sportsmedicine 185: 2-8, 2016.
14. 大沼俊博: 立位での体重側方移動保持における移動側上肢側方挙上角度変化時の体幹筋活動について. 関西医療大学大学院修士論文集, 2017.
15. 大沼俊博・他: 座位、立ち上がり評価とハンドリング. 関西理学 18: 11-18, 2018.
16. 大沼俊博・他: 新しい内腹斜筋横線維の筋緊張評価の試み ―上前腸骨棘間の長さの測定による検討―. 関西理学 18: 51-54, 2018.
17. 大沼俊博・他: 立位での側方への体重移動保持が内腹斜筋、外腹斜筋、内外腹斜筋重層部位、腹直筋の筋電図積分値に及ぼす影響. 総合リハ 47: 57-64, 2019.
18. 大沼俊博・他: 座位や立ち上がり動作が困難な症例に対する自主トレーニング. 関西理学 20: 19-27, 2020.
19. 大沼俊博・他: 脳血管障害片麻痺患者における体幹の問題を機能障害レベルで考える. 関西理学 21: 52-56, 2021.
20. 大沼俊博・他: 中枢神経疾患の体幹機能障害を改善するための工夫. 関西理学 22: 12-17, 2022.
21. 大沼俊博・他: 座位姿勢・立ち上がり動作分析の工夫. 関西理学 23: 13-17, 2024.

学会発表

1. 下肢伸展挙上動作が腹筋群の筋積分値に与える影響 ―股関節外転角度の変化による検討― 第38回近畿理学療法士学会 (1998, 和歌山)
2. 上腕骨顆上骨折後の長期固定により肘関節屈曲拘縮をきたした症例の理学療法とその筋

電図効果分析 第9回京都理学療法士学会（1999, 京都）

3. 下肢伸展挙上保持が腹筋群の筋積分値に与える影響 ー股関節屈曲角度の変化による検討ー 第39回近畿理学療法士学会（1999, 滋賀）
4. 側臥位一側下肢空間保持の肢位変化が床側身体各部位の支持面圧に与える影響 ー床側下肢屈曲位・中間位での検討ー 第40回近畿理学療法士学会（2000, 奈良）
5. 側臥位一側下肢空間保持の肢位変化が、腰背筋群・腹斜筋群の筋積分値に与える影響 ー床側下肢屈曲位での検討ー 第36回日本理学療法学会（2001, 広島）
6. 下肢伸展挙上保持における骨盤の前後傾および回旋方向への働きと腹筋群の筋積分値との関係 ー非挙上側下肢屈曲位における挙上側股関節屈曲角度の変化による検討ー 第36回日本理学療法学会（2001, 広島）
7. 下肢伸展挙上保持における骨盤の前後傾および回旋方向への働きと腹筋群の筋積分値との関係 ー非挙上側下肢屈曲位における挙上側股関節屈曲角度の変化による検討ー 第41回近畿理学療法学会（2001, 京都）
8. 股関節外転位下肢伸展挙上保持における骨盤の働きと腹筋群の筋積分値との関係 ー非挙上側下肢屈曲位での検討ー 第37回日本理学療法学会（2002, 静岡）
9. 片脚立位における非支持側股関節外転角度変化が外腹斜筋と内腹斜筋の筋積分値に与える影響 第43回近畿理学療法学会（2003, 兵庫）
10. 片脚立位における非支持側股関節外転角度変化が外腹斜筋, 内腹斜筋および腰背筋群の筋積分値に与える影響 第39回日本理学療法学会（2004, 宮城）
11. ブリッジ動作初期における極軽度臀部挙上が体幹・下肢筋の筋積分値に与える影響 ー開始肢位での股関節屈曲角度変化による検討ー 第45回近畿理学療法学会（2005, 滋賀）
12. ブリッジ動作初期での極軽度臀部挙上とブリッジ動作における体幹・下肢筋の筋積分値の違いについて ー開始肢位での股関節屈曲角度変化による検討ー 第42回日本理学療法学会（2007, 新潟）
13. 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側上肢手へのアプローチに関する症例報告 第43回京都病院学会（2008, 京都）
14. 片脚立位における非支持側下肢側方挙上保持が腹斜筋群の筋電図積分値に与える影響 ー非支持側下肢側方挙上肢位の変化による検討ー 第48回近畿理学療法学会（2008, 大阪）
15. 片脚立位における腹斜筋群重層部位の筋電図積分値について 第49回近畿理学療法学会（2009, 兵庫）
16. 前方ステップ肢位における腹斜筋群の筋電図積分値について ー複数電極の配置による検討ー 第50回近畿理学療法学会（2010, 和歌山）
17. 立位における腹斜筋群の筋活動について 第46回京都病院学会（2011, 京都）
18. 立位での前足部荷重時における腹斜筋群・腰背筋群の筋活動について 第61回日本病

院学会（2011, 東京）

19. 立位での踵部荷重時における腹斜筋群の筋活動について 第 51 回近畿理学療法学会（2011, 滋賀）
20. 立位での一側下肢側方挙上保持における腹斜筋群の筋活動について ―複数電極配置による検討― 第 2 回日本ボバース研究会学術大会（2012, 大阪）
21. 立位での一側下肢への側方体重移動保持における腹斜筋の筋硬度について 第 52 回近畿理学療法学会（2012, 奈良）
22. 立位での踵部および前足部荷重における腹斜筋, 多裂筋の筋活動について 第 3 回日本ボバース研究会学術大会（2013, 東京）
23. 立位での一側下肢への側方体重移動保持における多裂筋, 最長筋, 腸肋筋の筋硬度について 第 53 回近畿理学療法学会（2013, 京都）
24. 背臥位と直立位の肢位変化が上前腸骨棘間長に及ぼす影響 第 4 回日本ボバース研究会学術大会（2014, 大阪）
25. 立位での体重側方移動保持が内腹斜筋, 外腹斜筋, 内外腹斜筋重層部位, 腹直筋の筋電図積分値に及ぼす影響 第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会（2016, 京都）
26. 麻痺側足部の問題により裸足歩行の麻痺側立脚初期から中期の体重移動が困難であった片麻痺患者への理学療法 第 54 回京都病院学会（2019, 京都）
27. 立位での一側上肢側方挙上角度変化時の前鋸筋, 外腹斜筋, 内腹斜筋, 腹直筋の筋活動について 第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会（2019, 静岡）
28. 多裂筋, 最長筋の筋緊張低下により胸腰部屈曲位を認めることで腸肋筋に疼痛を認めた変形性腰椎症患者への理学療法 第 11 回口丹波医療連携懇話会（2019, 京都）
29. 麻痺側足関節の問題により裸足歩行の麻痺側遊脚初期に肘関節屈曲の増強を認めた右片麻痺患者への理学療法 第 55 回京都病院学会（2020, 京都）